

ぎふハチドリ基金通信 第2号

発行：ぎふハチドリ基金事務局 発行日：2013年1月8日
〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎3F
TEL: 058-275-9739 FAX: 058-275-9738 Mail: npo@gifu-npocenter.org



特集：どうやったら寄付は集まるか？

ぎふハチドリ基金開始から2カ月。寄付金の累計は100万円を超えました。
参加団体交流会を12月中旬に行い、
みなさんが実践されている「寄付の集め方の工夫」を聞いてみました。



1. 自分たちで伝える広報物をつくる・くばる

ぎふハチドリ基金のチラシに、自分たちの活動内容のチラシをつくって
ホッチキス止め。イベントなどがある際に、一言添えて手渡ししています。
また、主催の講演会や映画会でもチラシを配布しています。

2. イベントで・・・

バルーンアートでコミュニケーション

バルーンアートを持参して、寄付して頂いたお子さん連れのご家族にプ
レゼント。お子さんの目の前でバルーンをつくりながらお話しする事が、
活動内容を知ってもらえるコミュニケーションの時間に。地道な活動が、
成果につながっています。

3. 懇親会でちょこっと寄付！

イベントや懇親会の時に、半端な金額分を寄付してもらっています。
みんながあつまる機会に、ちょこっとした話題にもなっています。

4. 団体に発行している広報紙に 寄付協力のお願いを掲載

団体に定期的に発行している広報紙に寄付協力のお願いを掲載してい
ます。まず一番声の届きやすい人たちに、応援して頂いています。

ぎふハチドリ基金 参加団体交流会

- ・私たち仲間の中でも思いをひとつにできた良い空間でした。交流する
ことにより、お互い力を合わせることができたら、素晴らしい人脈の
中で、楽しいことが展開していけるのではと思いました。
- ・岐阜までの往復の車の中で、「今後、こんなことをやってみよう」
「こうすれば・・・」「どこを開拓していけばいいの？」など、話が
つきませんでした。

参加団体からのコメントと感想 2012年12月18日

- ・活動報告を聞いて、私たちの団体でも独自のパンフを作成し、
自分たちのやっていることを理解・応援してもらえよう、
やってみようと思った。
- ・来年度の計画に向けて準備をしていく上で、行政にも話を
もちかけ理解をもらえるようにしていきたい。
- ・ざっくばらんな会でとてもよかったです。他団体の方に活動内容に
ついてもう少しお話を伺いたかったんです。

「ぎふハチドリ基金」の進捗状況（抜粋）

2012年10月～12月

10月

- ・ぎふハチドリ基金スタート！
- ・各団体のプレゼン映像をWEBに掲載
- ・募金箱、チラシ等が完成
- ・「ぎふハチドリ基金通信 vol.1」発行

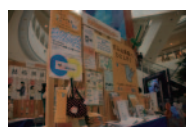


11月

- ・子育て支援の寄付になる！ママたちの手作り雑貨ブランド
「mamacolor」が、商品の販売を開始（NPO法人mama's cafe）
- ・art+eat atelier feliz（本巣市）が、寄付つきランチを提供開始
- ・特定事業寄付対象団体の応募・選定
- ・岐阜県内の募金箱設置20カ所を超える

12月

- ・開始から2ヶ月。寄付額累計100万円を突破
- ・参加団体交流会を実施
- ・「ぎふの未来へひとしずく」駅ポスター掲示
- ・市民活動フェスティバル（東濃・西濃）に参加



ぎふハチドリ基金 名前の由来

森が燃えていました。
森の生き物たちは われ先にと逃げていきました
でもクリキンディという名のハチドリだけは
いつたりきたり
くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは
火の上に落としていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをして いったい何になるんだ」と笑います

クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」
『ハチドリの一としずく』監修 辻信一 出版：光文社

ひとつひとつの小さな行いが、積み重なって
社会を変える大きなうねりが生まれるかもしれません。
そんな想いを込め、この南米に伝わる小さな民話にちなんで、
「ぎふハチドリ基金」と名付けました。

メディア掲載

岐阜新聞、中日新聞、ぎふチャン、ぎふエフエム、
ケーブルテレビCCN、フリーペーパー『GIFUTO』など。

<http://gifunpo-fund.org>

「ぎふハチドリ基金」は、岐阜県の新しい公共支援事業「市民ファンドの創設支援事業」によって創設されました。

JR駅に「ぎふハチドリ基金」ポスター

ぎふハチドリ基金の駅ポスター「ぎふの未来へ ひとしづく」が、岐阜県内のJRの駅構内にて掲載されました。

掲載期間

第1期 2012年12月11日～17日までの7日間

第2期 2013年1月8日～1月14日までの7日間

掲載場所 岐阜県内のJR岐阜、大垣、穂積、多治見、恵那、可児、美濃太田、鶯沼、飛騨古川の各駅構内

※飛騨古川のみ。第2期のみの掲載で、掲載期間が1月8日～21日となります。



写真：JR岐阜駅（上）JR可児駅（下）



子育て支援の寄付になる！

ママたちの手作り雑貨ブランド「mamacolor」

mamacolor (ママコロ)

NPO法人 mama's Cafe(ママズカフェ) から、子育て支援の寄付になる、ママたちの手作り雑貨ブランド「mamacolor」ができました。

「みなさんの応援で地域の子どもを支援できる。

ぜひ手に取って」と mama's cafe の山本さん。

「mamacolor」ブランドタグのついた手づくり商品を

買くと、ぎふハチドリ基金を通じて、県内の子育て団体や若者支援団体の寄付となります。



写真：2012年11月15日 中日新聞（東濃版）

art+eat artlier feliz (本巣市)

寄付付きランチ

atelier feliz は、2012年4月から始まった、アート+カフェスペース。

とても素敵な空気の流れる空間です。

2012年11月より、売り上げの一部が

「ぎふハチドリ基金」の寄付になるランチを

提供して頂いています。丁寧につくられた食事は

絶品。是非一度、ご賞味ください。

〒501-0407 岐阜県本巣市仏生 423-2

<http://aeatelierfeliz.web.fc2.com/>



ぎふハチドリ基金 募金の受付先

詳しくは、WEBをご覧ください。 <http://gifunpo-fund.org>

1. 郵便振替

払い込み用紙に必要事項をご記入いただき、郵便局にてお振込みください。

■団体を指定して寄付する

参加団体一覧より、応援したい団体をお決め下さい。振込用紙の通信欄に、

応援したい団体の番号、団体名、その他、必要事項をご記入ください。

〔郵便振替 00870-7-198822 ぎふハチドリ基金〕

■ぎふハチドリ基金全体を応援する（基金本体への寄付）

振込用紙の通信欄に、必要事項をご記入ください。

〔郵便振込 00880-6-190902 ぎふハチドリ基金〕

2. 銀行振り込み

■振込先

〔十六銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 1083478 ぎふハチドリ基金〕

※十六銀行からの振り込みは、ぎふハチドリ基金全体を応援する「基金本体への寄付」のみとなります。

〔東海労働金庫 岐阜支店 普通 3463022 ぎふハチドリ基金〕

※東海労働金庫からの振込は、振込手数料無料です。お振込金額は1口1,000円、1口単位で受け付けています。団体指定の方法など、詳細はWEBからご覧ください。

3. ネットからの寄付 <http://justgiving.jp/c/8483>

クレジットカード・ネットバンキングを使用して、インターネットから寄付していただけます。

（現在、ぎふハチドリ基金全体を応援する「基金本体への寄付」のみ受け付けております。）

4. 募金箱への寄付

県内各所に、募金箱を設置しています。

（募金箱への寄付は、ぎふハチドリ基金全体を応援する「基金本体への寄付」となります。）

設置場所については、ぎふハチドリ基金 WEB ページよりご覧ください。

「ぎふハチドリ基金 WEB」 <http://gifunpo-fund.org/>

「東海ろうきん」様のご協力

1月より振込手数料無料に！

東海ろうきん(東海労働金庫)様のご協力により、東海ろうきん窓口経由で、「ぎふハチドリ基金」への振込手数料が無料になります!1月中のサービス開始に向けて、手続きをすすめています。

VOICE

ぎふハチドリ基金は、岐阜県新しい公共支援基金「市民ファンドの創設支援事業」により設立された、市民の手による市民のための基金です。これからの日本を担う子ども、若者を応援するためには、多くの人の支えが必要です。このような取り組みが、今後発展し、様々な募金や基金の仕組みがつけられていくことを大いに期待しております。

岐阜県環境生活政策課主任 Hさん

【ぎふハチドリ基金参加団体と出会えるイベント】

市民活動フェスティバル 飛騨会場

2012年1月12・13日(土・日)

10:00～16:00

場所：アピタ飛騨高山店

思い出の絵本展、メダカの学校が参加します。

また、地域のNPOも多数出展予定。

市民活動フェスティバル 岐阜会場

2012年1月19・20日(土・日)

10:00～16:00 場所：マーサ21

クローバ!、メダカの学校が参加のほか、

地域のNPOが参加します。

ぎふハチドリ基金の事務局スタッフも参加予定。

第1次団体指定寄付募集期間を
延長することになりました。

1/31(木) → 2/28(木)まで